

令和5年度



学校安全総合支援事業 活動報告

守ろう、
支えよう、
大好きな故郷

ふるさと



ぼうさいくん

西尾市 危機管理局 危機管理課
Crisis Management Section

西尾市の概要

名古屋市の南東約35キロメートル

人口：170,246人（R6.1.1現在）



まーちゃ

※平成23年4月1日に一色町・吉良町・幡豆町と合併しました。

西尾市の概要



抹茶



カーネーション



うなぎ



えびせんべい



大提灯



祇園祭



火祭り



あじさいロード



吉良ワイキキビーチ



トンポロ干潟



佐久島



ガラス美術館

事業の名称について



近年、全国各地で災害が発生…



守ろう、
支えよう、
ふるさと
大好きな故郷

事業の目標

- ① 児童生徒が、地震津波や風水害等に対する正しい知識を身につけるとともに、災害発生時には防災リーダーとして積極的に活動できることを目指す。
- ② 児童生徒が、取り組んだ成果等を外部に発信していくことで学校間・地域間の防災に対する意識の差の解消を目指す。
- ③ 中核教員（防災担当教員）を通して、拠点校を中心としたモデル地域内での取組を共有するとともに、中核教員の資質能力の向上を目指す。

南海トラフ地震で想定される

西尾市の被害

最大震度 : 震度7

最大津波高 : 4.4m

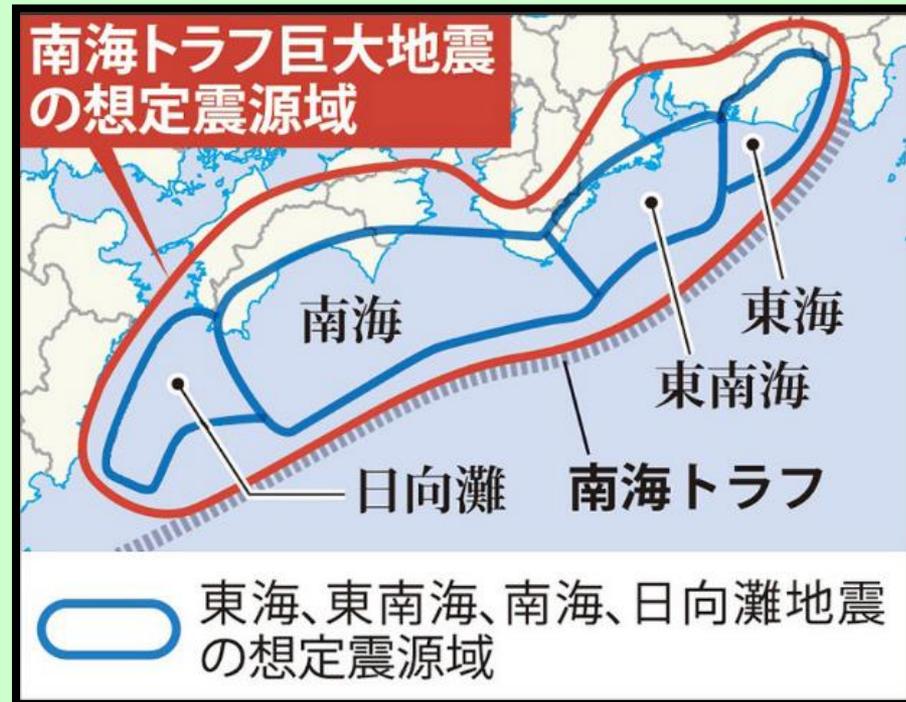
【佐久島 : 5.1m】

津波到達時間 : 53分

(津波高30cm) 【佐久島 : 41分】

浸水面積 : 5,155ha (市域の約3分の1)

(浸水深1cm以上,海岸堤防の高さが75%沈下した場合)

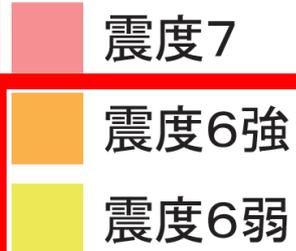


過去地震最大モデル被害想定 (他市と比較すると)

	最大震度	最大津波高 (m)	津波到達時間 (分)	浸水面積 (㎡)	死者数 (人)	全壊建物数 (棟)
西尾市	7	4.4 佐久島5.1	53 佐久島41	5,155 ②	1,800 ①	15,000 ②
名古屋市	6強	3.3	103	5,740	1,500	20,000
豊橋市	6強	7.6	9	2,115	400	9,000
田原市	7	10.2	12	1,931	300	5,200
知多市	6強	3.1	76	47	30	700
碧南市	7	3.5	57	1,071	300	5,200
蒲郡市	7	3.6	59	131	90	1,500

南海トラフ地震で想定される西尾市の被害

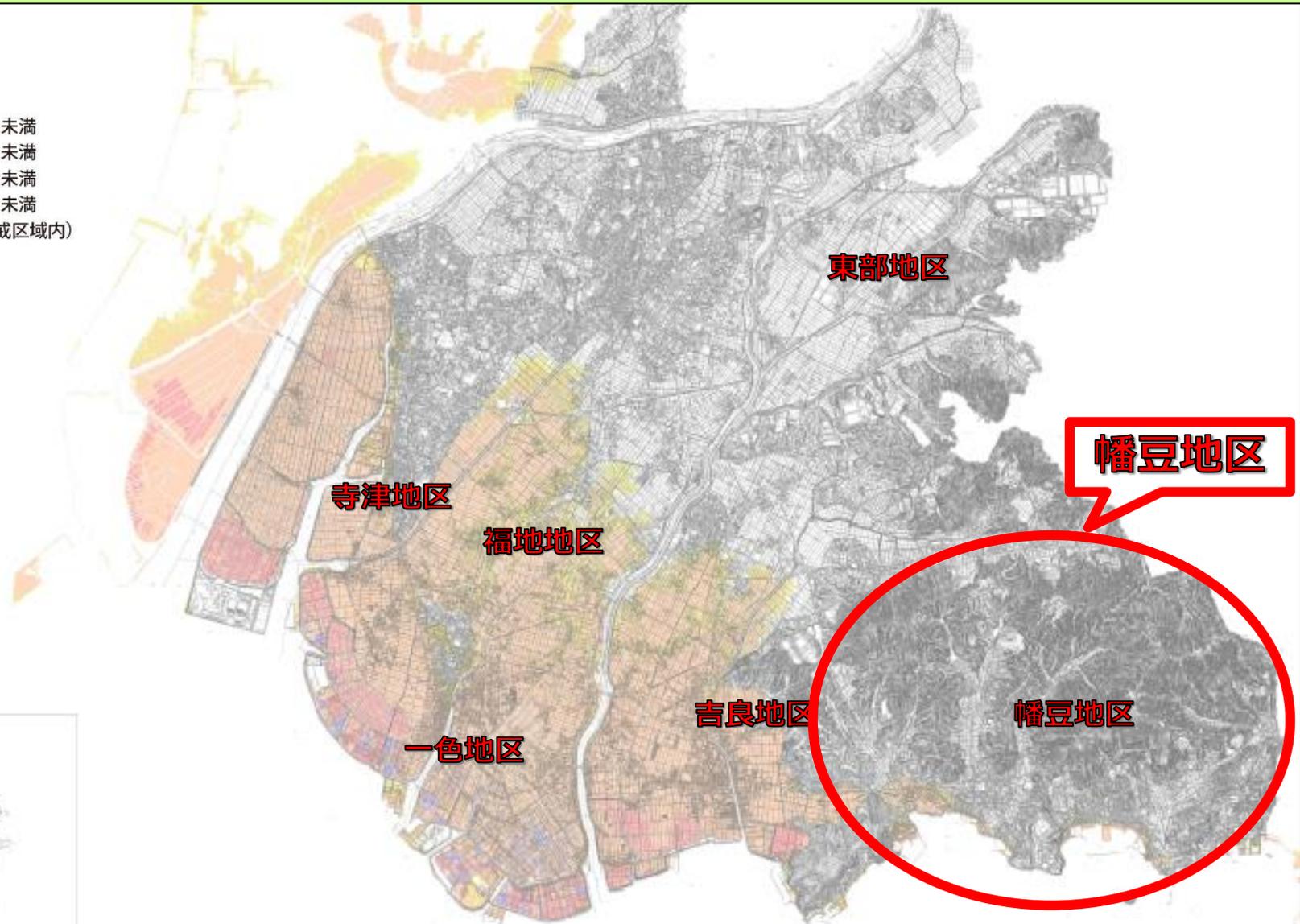
揺れやすさ(震度)



津波浸水想定区域西尾市全体図

基準水位

- 5.0m 以上
- 3.0 ~ 5.0m 未満
- 1.0 ~ 3.0m 未満
- 0.5 ~ 1.0m 未満
- 0.1 ~ 0.5m 未満
- 池沼等 (警戒区域内)



市域の約 3 分の 1 が浸水

西尾市

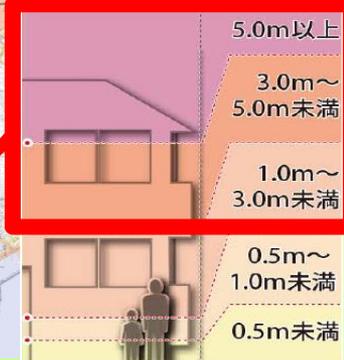
津波ハザードマップ

「西尾市津波ハザードマップ」より

R元年度
吉良地区

H30年度
一色地区

基準水位



津波ハザードマップ

「西尾市津波ハザードマップ」より

R2年度
寺津地区

基準水位

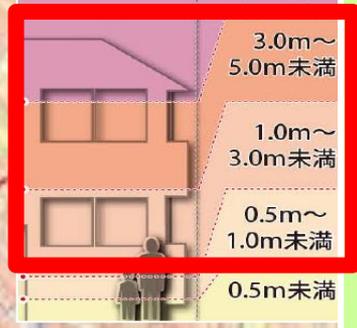
5.0m以上

3.0m～
5.0m未満

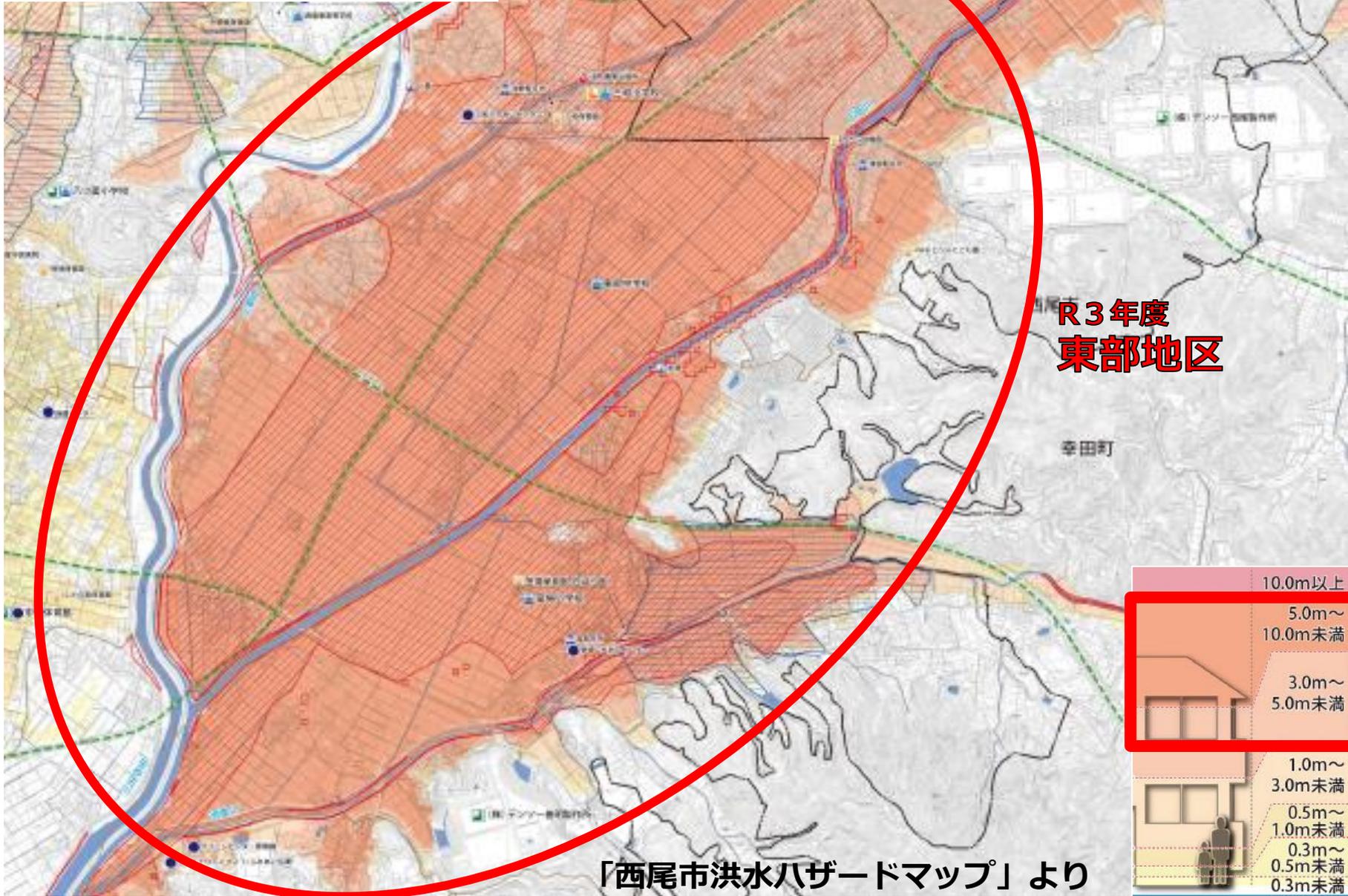
1.0m～
3.0m未満

0.5m～
1.0m未満

0.5m未満



洪水ハザードマップ



「西尾市洪水ハザードマップ」より

西尾市

津波ハザードマップ

「西尾市津波ハザードマップ」より



R4年度
福地地区

基準水位	
	5.0m以上
	3.0m～ 5.0m未満
	1.0m～ 3.0m未満
	0.5m～ 1.0m未満
	0.5m未満

R5年度
幡豆地区

土砂災害警戒区域等
223か所

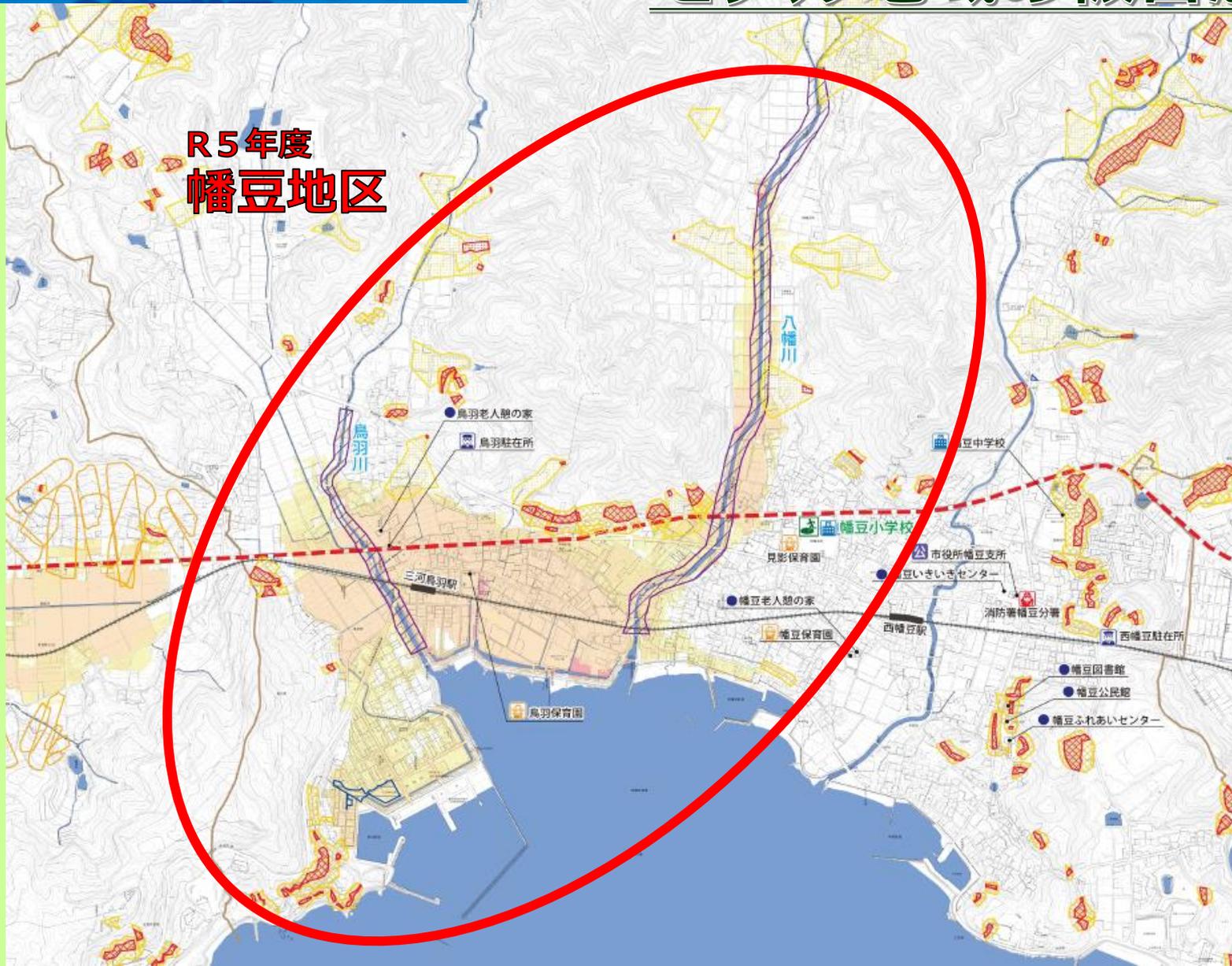


令和5年6月2日(金)

大雨警報(土砂災害)…東幡豆でがけ崩れ



モデル地域の被害想定



津波ハザードマップ

モデル地域の被害想定

R5年度
幡豆地区



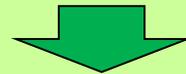
モデル地域の設定

土砂災害警戒区域等が多く、風水害において甚大な被害が想定され、津波被害も危惧される幡豆地区

(H30年度 一色地区、R元年度 吉良地区、R2年度 寺津地区、
R3年度 東部地区、R4年度 福地地区)

防災リーダー育成の視点から

拠点校 **西尾市立幡豆中学校**



中核教員（防災担当教員）を通して
幡豆地区全域へ取組を広める

実践委員会の設置



会場：西尾市役所 防災会議室

自主防災会連絡協議会会長、警察、消防等を含む
16名からなる実践委員会（年3回）

名古屋市港防災センター

近藤ひろ子 防災教育アドバイザー



拠点校 西尾市立幡豆中学校



1年生 3クラス (98名)

2年生 3クラス (89名)

3年生 3クラス (99名)

合計 286名

【モデル地域での取組①】

危機管理課職員による防災講話



幡豆小4年生



東幡豆小6年生



幡豆中1年生

令和5年5月25日 東幡豆小6年生
26日 幡豆小4年生
6月2日 幡豆中1年生

危機管理課職員による防災講話

≪幡豆小・東幡豆小の児童の感想より≫

- ・市の取り組みがたくさんあるけど、やっぱり自分の家で備えたい
- ・地震はいつ来るかわからないから被害を少しでも軽減できるように工夫したい
- ・全力で防災の事について取り組みたい
- ・地震や津波が起きた時にどうすればいいか学びたい

危機管理課職員による防災講話

≪幡豆中の生徒の感想より≫

- ・ **自分の命は自分で守る**
- ・ **人の役に立てる人になりたい**
- ・ **日頃から対策をすることが大切**
- ・ **自然災害を他人事だと思わず、しっかりと向き合い、家族で話したい。**

自分事として防災学習を進めていく

【モデル地域での取組②】

近藤ひろ子防災教育アドバイザーによる防災講話



幡豆中 1 年生



東幡豆小 4～6年生



幡豆小 4 年生

令和 5 年 6 月 28 日 東幡豆小 4～6 年生
保護者
6 月 30 日 幡豆中 1 年生、実践委員
7 月 5 日 幡豆小 4 年生

近藤ひろ子防災教育アドバイザーによる防災講話

◀◀ 幡豆小・東幡豆小の児童の感想より ▶▶

- ・ 「みんなで生きのびる」を意識して、人を助けることができるようにしたい
- ・ いつどんな災害が起きるかわからないので事前に避難場所を確認しておきたい
- ・ 家族と防災の事を話し合おうと思った
- ・ 「考えて行動する、みんなと協力する」はいつでも役立つからずっと続けたい

近藤ひろ子防災教育アドバイザーによる防災講話

◀ 幡豆中の生徒の感想より ▶

- ・ 率先して動いて、人々に力を出してもらえようになりたい
- ・ 自分から災害時に行動できるような中学生でありたい
- ・ 自分の命を守ることも大切だけど、他の人も守れるようになりたい

中学生が地域の大きな力になる

【モデル地域での取組③】

防災講演会

名古屋地方気象台
伊藤基貴氏



演題

「自然災害から身を守るために
知っておくこと」

令和5年10月6日 幡豆中1年生
実践委員

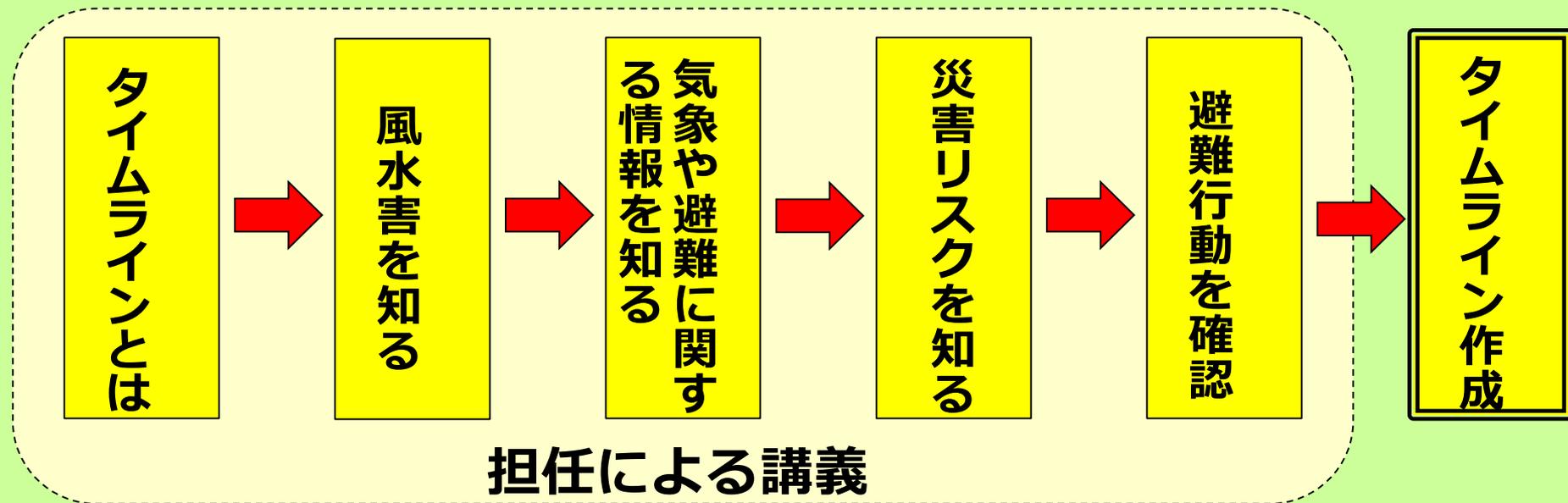
防災講演会

◀◀ 幡豆中の生徒の感想より ▶▶

- ・ 改めて風水害の怖さを知った
- ・ 自分の命を守るには自分で対策するしかない
- ・ 気象情報の確認や状況を知るための手段がたくさんあることを知った
- ・ 風水害はとても危険なものだからこそ準備し、ハザードマップで確認することが大切

風水害タイムライン学習

☆作成の手順☆



1時間の中で講義→作成では作成の時間を十分に確保することができなかった。別日に時間を確保し、じっくり取り組んだ。